

しものせき議会だより

Shimonoseki City
Assembly

吉田 真次
副議長



林 透
議長



会派はここに注目してらます

創世下関

代表質問者 井川 典子



みらい下関

代表質問者 星出 恒夫



志誠会

代表質問者 林 真一郎



このたび「議会だより」を一新し、これからも市民の皆様によりわかりやすい議会情報の提供に努めてまいります。

第1回定例会では、新年度予算をはじめとした諸議案について、会派代表質問や各常任委員会において鋭意、審議を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大が早期に終息し、本市が「希望の街」として活力を取り戻せるよう、市議会といたしましても全力を尽くす所存です。

公明党

代表質問者 恵良 健一郎



日本共産党

代表質問者 片山 房一



市民連合

代表質問者 山下 隆夫



▼こちらをご覧ください。



議会中継
QRコード



予算の状況
QRコード

※市の施策等に対する議員からの質問と市からの答弁の主な内容を掲載しています。執筆は議員自らが、議会広報部会で編集しています。



創世下関
代表質問者
井川 典子

▼まちの賑わい創出

問 今後のまちの魅力を創出する方法とは。

答 下関駅周辺から火の山の海岸沿いの地域の賑わいや回遊性を確保するためのエリアビジョンを策定する。

▼くじらの街 日本一の推進

問 鯨肉の消費拡大への支援とは。

答 鯨肉を使った料理や商品を提供する店舗を広く周知する取り組みをする。

▼若者・子育て世代への支援

問 市役所1階にできた子育て支援フロアの目的は何か。

答 単に子供の遊び場ではなく、子育て世代に寄り添い、あらゆる



子育て支援フロア

相談や情報の提供・発信、子育てに係わる方に勉強の場を提供する。

問 学校の洋式トイレを更に増設すべきではないか。

答 児童、生徒数の多いフロアの女子トイレに増設する。令和2年度は、小学校19校、中学校10校を予定している。

問 フッ化物洗口の対象者と保護者負担はどうなるのか。

答 小学生対象であるが、全員が受けられるように保護者負担はなしとした。

▼暮らしやすい生活環境・基盤の充実

問 市営住宅の再生計画とは。

答 下関駅周辺については、効果的かつ効率的な建て替えをし、安心で活気のある住環境を整備する。

▼活力邁進 下関

問 港湾振興と長州出島の今後は。

答 長州出島については、民間企業が持つ情報量などを存分に活用する仕組みを取入れ実効性の高い誘致活動を実施する。

▼賑わい邁進 下関

問 火の山地区の観光開発は。

答 みもすそ川公園エリアから火の山山頂に至る観光施設全体の再編についての基本構想を策定する。

▼優しさ未来 下関

問 在宅介護への具体的支援策は。

答 在宅介護をしている方を対象に介護入門講座を開催する。

問 手話言語条例を早期に制定す



長州出島

べきではないか。

答 令和2年度中に制定する。

問 特別支援教育支援員の増員は。

答 教育的ニーズに応じた指導・支援の充実のため30人増員する。

▼安心未来 下関

問 優しいまちを目指す道路整備とは。

答 通学路の横断歩道のカラー舗装化と視覚障がい者誘導ブロックの整備を推進する。

【関連質問】

濱崎 伸浩

・特定地域づくり事業

阪本 祐季

・公共工事



公明党
代表質問者
恵良 健一郎

▼就職氷河期世代の支援

問 どのような支援を行うのか。

答 若者サポートステーションは無業者に対する支援、ハローワークは企業に対する求人開拓、本市は求職者を対象としたセミナー、就職説明会の開催、これらを一体的に行い活躍の場の創出を図る。

▼外国人観光客対応

問 今後増加が見込まれる外国人観光客への対応は。

答 令和元年5月に下関市インパウンド対策協議会を設立した。令和2年度は消費喚起が見込まれる事業を新たに補助対象とし、受け入れ多言語化促進助成事業の実施など、受け入れ態勢の充実を図る。

▼終活支援

問 人生の最後をどのように迎えるのかを考える終活や「人生会議」をもっと周知啓発すべきと考えるが本市の取り組みは。

答 介護、葬儀、相続などについて自分の希望を書き留めておくエンディングノートを平成30年度から毎年5千部作製・配布し、「人生会議」については専門職への研修や市民向けの公開講座を実施している。今後も支援策を検討する。

▼ひきこもりの方への新たな支援 高齢化が進み、8050問題などへの対策は待ったなしであるが、その取り組みは。

答 世代や既存の制度を超えた包括的な支援が必要と考え、庁内に下関市ひきこもり対策庁内連絡会議を設置した。令和2年度は、まずは人材育成が急務のため支援者向けの研修会の実施、当事者などに対しては訪問による支援、居場所による支援を無料で行う。

▼SDGsの取り組み

問 現状と取り組みは。

答 令和元年5月に下関青年会議所と協定を結び、ごみ収集車にステッカーを貼る等の事業を行い、本市の第2次下関市総合計画後期基本計画に関連するアイコンを表示し目標達成に努めている。



エンディングノート



下関に帰港の捕鯨母船「日新丸」



みらい下関
代表質問者
星出 恒夫

▼行財政改革の推進

問 基金残高が減り続けている。将来の子供たちへつかけを残さず、財政健全化をどう考えていくか。

答 人件費の縮減や公共施設の延べ床面積の縮減を強力に進め、持続可能な財政基盤を確立したい。

▼市街地の賑わい創出

問 ホテル開業に合わせた賑わいの整備とは。

答 365日、昼も夜も人々が集い、楽しめる賑わい通りの整備や、土地の有効活用を検討していく。

▼くじらの街 日本一の推進

問 捕鯨母船「日新丸」の母港化に向けた具体的な取り組みと受入体制の強化とは。

答 捕鯨船団の下関港での係留場所や経費と船員の本市への移住経費に対する支援を行っていくとともに、学校給食への鯨肉の提供や全国鯨フォーラム2020の開催などにより、全国にアピールする。

▼若者・子育て世代への支援

問 小学校入学から中学校卒業までの児童・生徒に対して医療費を無料にすることに對する見解は。

答 国・県の動向を注視しつつ、引き続き検討してまいりたい。

▼暮らしやすい生活環境・基盤

問 国土強靱化地域計画策定とは。

答 大規模自然災害などに対する現状評価や最悪の事態への対応方針の検討、ハード・ソフト面を適切に組み合わせた計画策定である。

▼農林水産業の推進

問 シカ・イノシシなどの有害鳥獣捕獲強化対策事業の内容は。

答 ICT技術を活用した捕獲実証事業や3つの猟友会共同による大規模な捕獲活動を実施する。

▼スポーツ・観光の推進

問 横浜DeNAベイスターズのオープン戦誘致と公式戦誘致は。

答 球団と令和2年度のオープン戦下関開催について、交渉を行っており、前向きに検討いただいている。これからは公式戦誘致にも取り組んでいきたい。



下関海響マラソンの給水・給食所

問 下関海響マラソン大会は実行委員会形式で、市が事務局であるが、参加料値上げの根拠は何か。

答 警備員の増員、くじら給食の追加、仮設トイレの充実、参加記念品の質の向上等を図るため。

▼保健・医療・福祉の充実

問 新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童クラブの対応は。

答 教育委員会と連携し、3月3日、朝の8時30分から児童クラブ対象者を受け入れることとした。

▼住民自治によるまちづくり推進

問 第2期計画において、市が求める理想に向け、今後どのような支援を考えているのか。

答 まちづくり協議会への活動支援、財政支援、市民理解と市民参加の促進の3つを柱にする。交付金予算は令和元年度と同額である。



日本共産党
代表質問者
片山 房一

▼財政健全化と大型公共事業

問 下関北九州道路の推進にあたり市の財政負担は。

答 検討を進めている段階で、本市の負担額を答える状況でない。

▼医療費助成制度の拡充

問 就学前までの医療費窓口負担の所得制限撤廃はわずかな拡充。中学校卒業までの無料化への取り組みは。

答 国・県の動向や他市の動向を踏まえて引き続き検討したい。

▼非正規職員の雇用制度改革

問 市役所関係職場で働く非正規職員約1300人が会計年度任用職員となる。制度の目的は。

答 任用、服務規律などを整備して勤務条件などの見直しをした。

▼給与月額は下がりますが期末手当を含めると年収はアップする。

問 総務省は制度導入に当たって新たに期末手当を支給する一方で給料や報酬を削減してはいけなからとされている。それに反しないか。

答 今までの給与月額に期末手当相当分が入っていた。今回手当を別途支給することで月額を定めた。

▼市立大学の正常化に向けて
問 市は設置者として大学の状態を正常と認識しているのか。

答 大学の問題を巡って、有識者や関係者からさまざまな意見が出されていることは承知している。

▼教員の約9割が反対のまま教員採用と専攻科が設置されたが、現在の高評価をつくったのは誰か。

答 経営陣や教職員の努力と卒業生の各界での活躍によるもの。

▼市議会が議決した中期目標にないインクルーシブ教育の取り組みの指示を大学にした根拠は何か。

答 中期目標には入っていないが、総合大学化にも繋がるとして指示した。

会計年度任用職員制度に関する留意事項

地方公務員法等の改正により創設された「会計年度任用職員制度」については、各地方公共団体で改正法の趣旨に沿った適切な対応をしていただく必要がある。
単に財政上の制約を理由として、以下のような制度設計をすることは、適正な任用・勤務条件の確保という改正法の趣旨から適切ではない。

- 職務の内容や責任、職務遂行上必要となる知識、技術及び職務経験等の必要な要素を考慮せずに給料・報酬水準を決定することや新たに期末手当を支給する一方で、給料や報酬を削減すること
- 現行の特別職非常勤職員及び臨時任用職員から会計年度任用職員制度への必要な移行について抑制を図る（解雇、雇止めを行う）こと

制度導入の留意点(総務省HPより)



志誠会
代表質問者
林 真一郎



あるかぼーと・岬之町埠頭用地

▼市街地賑わい創出

岬之町地区開発調査概要は。

答 星野リゾートによるホテル開業に併せ、365日、昼も夜も楽しめる「賑わい通り」を整備する。

問 岬之町開発スケジュールは。

答 本港地区再編を着実に進めつつ、意見を伺いながら開発を進める。当面、あるかぼーと臨時駐車場の移転候補地とする。

▼くじら日本の街を目指す下関

問 流通拡大に資する施策は。

答 市場関係者の要望があれば共同船舶は応援していく。

問 「下関鯨の日制定」は。

答 母港化が実現されるなど「下関市のくじらの日」の制定に対する市民の機運が高まってくれば検討も必要になると考える。

▼財政調整基金残高と健全財政

問 基金残高70億円達成は。

答 人口一人あたり人件費の5%削減、公共施設マネジメントで施設10万㎡削減など。

▼若者・子育て世代支援

問 小中一貫校制度は、全市で展開される方針か。

答 全小中学校がより密接に連携、協働する効果はある。今後研究。

問 義務教育学校への移行検討は。

答 先進地の調査研究の後検討。

▼暮らしやすい生活環境・基盤の充実

問 バス交通系ICカード導入スケジュールと利用可能カードは。

答 令和2年度導入、令和3年4月運用開始予定。10カードを予定しPASMO、Suicaなど利用可。

問 補完交通システムを必要とする地区情報収集・拡大方針は。

答 バス路線再編は、地域ニーズを踏まえ、生活バス運行区域拡大、小型車両導入など柔軟に対応。

▼可燃ごみの収集

問 収集体制の現状と今後は。

答 ステーション排出分は、直営から民間委託へ移行中。限られた



森林資源の循環利用サイクル

出典：H26年版 森林・林業白書 編纂：林野庁
発行：(一社) 全国林業改良普及協会

人員・機材で狭隘地区収集など市民ニーズに添えていく。ごみ出し困難世帯支援は重要施策で、国の新制度創設に鑑み制度設計を行う。

▼立地適正化計画

問 居住誘導区域内で宅地開発を行う民間事業者への支援制度は。

答 狭隘道路拡幅、老朽建築物除却など、良好な住環境形成に資する開発行為に補助金を交付する。

問 区域外での開発届出は。

答 指導が必要な場合、開発規模の縮小指導など実施する。

▼森林の資源活用と保全

問 森林適正管理では、森林資源の循環利用が肝要だが現状は。

答 受け皿である林業従事者が、収入を得て経営維持できることが重要。持続可能な林業経営確保には、森林資源有効利用の仕組み作りが必要で、担い手育成の取り組みも促進する。



市民連合
代表質問者
山下 隆夫

▼公共施設マネジメントの推進

問 市民協働参画条例の基本理念に基づき、市民と建設的な対話ができる環境づくりをすべきでは。

答 下関市市民協働参画条例の考えに基づき、その都度適正な手法を選択しながら、十分に市民参画を図っていく。

▼子ども医療費助成制度の拡充

問 中学校卒業まで医療費を無料化するべきでは。

答 小・中学生を養育されている保護者が安心して育児できるための経済的支援の一つと認識しており、今後の拡充については、国・県の動向を注視しつつ、引き続き検討していきたい。

▼高齢者・障がい者福祉

問 「ごみのふれあい収集」導入に向けた令和2年度の取り組みは。

答 「高齢者等世帯に対するゴミ出し支援」が特別交付税の新規対象項目として創設されたことを勘案し、環境省から今後、示される予定の自治体向けガイドラインの内容を踏まえ、制度設計に取り組みんでいく。

▼地場産業の育成・雇用拡大

問 令和2年度の取り組みは。

答 「地域経済牽引事業促進補助金」を新たに創設し、令和2年度から運用を開始する。また、企業立地促進条例に基づく事業所設置奨励金制度により、事業者の新規投資と既存事業者の拡大投資を促進し、さらなる産業の振興と雇用の創出を図る。

▼感染症対策

問 新型コロナウイルス感染者の対応で明らかになった課題は。

答 平時の対応では対処しきれない事態になり得ることについて、日頃から個々の職員が危機管理意識を持ち、発生時に健康被害を最小限に抑えるための迅速かつ適切な対応ができるよう必要な準備を行うこと。マスク等の備蓄は、長期間対応も視野に、平時から定期的に見直し適正規模を維持したい。



下関市ごみ収集車